



炎上の当事者にならないために

スマホ利用に潜むリスクを学ぶ

スマホや携帯電話の利用に起因するトラブル防止を目的に「携帯・スマホ安全教室」を4月23日、全校生徒を対象に本校体育館で行いました。

講師を務めた長澤亜希子氏(NTTドコモ スマホ・ネット安全教室事務局)は「メディアリテラシー」と「SNSの発信」を内容に講演。事例紹介を交えながら、SNS利用に潜むリスクを説明しました。

生徒からは「悪ふざけの写真、動画投稿は慎重にしたい」という感想が多く聞かれました。安全教室は、トラブルが発生した際のリスクを考え、使い方を見直す機会になりました。



講師と体育館をオンラインでつなぎ受講



事例に対し「こんなときはどうする」とリスクや対応を考える生徒

生徒の感想 — 3年C組 小林 美優 さん —

SNSを利用した情報発信は大きなリスクがあることをあらためて確認した。SNSに投稿する場合、周囲に人の顔がはっきり写っている場合などは個人情報特定されやすくなるため、リスクを見積もって慎重に使うようにしたい。

全校生徒で写真撮影

本校では、学校案内の表紙に使用する写真を、市内外に掲示する学校紹介用ポスターにも活用しています。今年は、全生徒を載せようと、グラウンドで桜を背景に撮影しました。

夢に向かい頑張る生徒たちみんなが写った学校案内やポスターの完成が楽しみです。



平高LIFE

部活動で茶道や華道の練習に力を入れています

家庭研究部副部長

ちなつ
畠山 知夏 さん

(普通科3年：西根中出身)



平高に入学した理由

平高に通っていた兄が、学校生活の話をたくさんしていたのを聞き、とても楽しそうな学校だと思い、入学を決めました。学力をさらに伸ばすことを目標に頑張ろうと思っていました。

平高で頑張っていること

部活動に力を入れていきます。文化祭での披露の機会や

タマサート大学

生がホームステイ

いで八幡平市や

平高を訪問した

ときに交流の場

面があるので、

華道や茶道の練



華道の稽古で、配置を考えながら花を生ける畠山さん

来選択に向け視野が広がる体験ができるようになることがとても魅力です。

将来の夢・進路

将来はフラワーデザイナーとして花束やアレンジメント製作のほか、ホテルやオフィスなどさまざまな空間のコーディネートもしたいと考えています。

ガーデニングにも興味があり、今は家族と一緒に植えたマリーゴールドを育て、楽しみながら花に関する知識を増やしています。

平高の魅力

先生とコミュニケーションを取りやすく、進路の悩みや相談事がしやすいところと、普通科でもムラサキの植栽や

染色など、将

来選択に向

ける視野が

広がる体験

ができるこ

ろがとても

魅力です。